



学びの杜

北郷学園



教育理念「共に学び 共に創り 夢を叶える学園」

セイントゲブリエル中学校（シンガポール）との学校間国際交流

今年もシンガポールのセイントゲブリエル中学校の生徒さんが来日、交流を深めました。

本校は、1995年（平成7年）にシンガポールのセイントゲブリエル中学校と学校間交流をスタートさせ、1998年（平成10年）に姉妹校の盟約を結びました。コロナ禍で中断はあったものの昨年度から受入事業が再開し、今年度は相互交流を実施します。まずは、6月16日（日）のホームステイ受入からスタートしました。翌17日（月）から21日（金）まで午前中は学校での交流活動、午後からは、国際交流協会や北郷町地域振興センターの皆さんが計画をしてくださった校外活動を行いました。皆さんのご協力・ご支援のもと、シンガポールの生徒さんは、学校や地域、ホームステイ先での温かいおもてなしや食事、体験など思い出の深い充実した一週間を過ごしました。



【1日目の様子】



【セイントゲブリエル中学校副校長先生のスピーチときらきら星を歌いながらのダンス】



【生徒会長の歓迎の挨拶】



【9年生とけん玉交流】



【4年生と水墨画交流】



【3年生とお茶パーティー】



【2日目の様子】

【1年生と七夕飾り作り】



【2年生とすごろく遊び】



【7年生と和楽器体験（三味線）】



【3日目の様子】



【5・6年生は両国（シンガポールと日本）の遊びをしました！シンガポールの遊びでチャプターを体験しました。足で行う羽根つきのようなものです。

8年生は美術の授業で和紙すきに挑戦しました。色とりどりの和紙ができました。最後はみんなでハイポーズ。】



【4日目の様子】



【4日目はあいにくの雨模様でしたが、中学部との遠足に出かけました。セントゲイブリエル中学校のみなさんは浴衣を着て、飫肥の町を散策しました。案内は中学部の生徒です。英語で飫肥の町を紹介していました。】



【5日目、最終日の様子】



【最終日、5日間の交流をビデオで振り返りました。

バスの出発直前、セントゲイブリエルの生徒のもとにたくさんの北郷中生がやってきて、別れを惜しんでいました。5日間の交流の中で、知っている英単語を駆使して交流する姿や、言葉はなくともスポーツや芸術、日本の文化を通して互いを理解していく姿が見られ、セントゲイブリエル中学校の生徒のみなさん、北郷小中学校の児童生徒のみなさんの前向きな姿にとっても感動しました。お互い、大きく成長した5日間になったと思います。】

職員を紹介します



学校事務の源智加先生
「皆さんと一緒に登校して元気に頑張ります。」



学校事務の松尾咲希先生
「毎日笑顔で頑張ります。」



巡回相談員の大塚昇先生
「毎週火曜日に来ています。何でも話しに来てください。」



スクールカウンセラーの田中史子先生
「皆さんと早く仲良くなりたいです。」